



医療法人杏和会 今村ホームクリニック

〒963-8999 郡山市緑町4-12

TEL：024-922-8999

「キビタン健康ネット 利用施設の声」の第18回目は、医療法人杏和会 今村ホームクリニック 理事長 今村仁治先生にお話を伺いました。今村ホームクリニックでは、地域住民やその家族の健康を守る「かかりつけ医」として細やかな診療を目指していらっしゃいます。その中で診療の精度を高く、高度な医療を提供するということを念頭に置き、各医療機関との連携を大事にしています。

◇「キビタン健康ネット」を診療の中でどのように使っていますか。

たくさん事例がありますが、特に利用しているのは画像です。当院で撮影した画像で気になる点があった場合、他院の過去画像と比較するようにしています。診療所にCTやM

RIなどの高額医療機器を設置することは難しいですが、「キビタン健康ネット」を活用することで医療機関間の検査レベルの壁が取り払われると感じています。

処方内容の確認にも利用しています。入院時の処方内容について分からない場合にも、紹介先とFAX等のやり取りをせずすぐに確認できます。

その他にも、入院中の検査値がどのように変化して症状が改善されたのかを確認しています。正常値の範囲内でも、低い値と高い値など、その変動に気づくことで病気の早期発見や早期対応につながります。さらに患者さんには、投薬内容や数値がどう変化したのかについて説明することもできます。

また、心筋梗塞で入院した患者さんの場合は、発作当時の血液の数値をみて症状の大きさを確認しています。血液中のCK（クレアチンキナーゼ）の数値が高いほど、重症であったことが判断できます。それをもとに、合併症が起きる可能性や今後の処方内容について検討し、対応することができます。



◇「キビタン健康ネット」を使い始めて変わったことはありますか。

診療の精度と診断のスピードが以前よりも上がりました。過去と現在の情報を比較していますが、微妙な変化を知るためには過去のデータが多いほど比較対象が増えるため助かります。例えば、画像で影が見つかった際は何年前からあるのかをすぐに確認し、問題ないものなのか、詳細な検査が必要かどうかを判断できます。当院で撮影した単発の画像のみの場合は判断が難しく、また数か月後に再検査する必要がありました。変化をすぐに確認できることで、より早い段階で正確な話を患者さんに説明することができます。

また、「キビタン健康ネット」はリアルタイムで情報を確認できるため、医療機関間でその都度FAX等のやり取りをする必要がありません。書類作成など職員の事務作業の負担も減り、かつ患者さんを待たせずに情報の確認が可能です。「キビタン健康ネット」は私の中で強い武器となっています。

◇同意書はどのように取得していますか。

情報提供施設へ紹介する患者さん全員に、私から説明しています。「キビタン健康ネット」ポータルサイトの画面を見せながら、福島県で行っている医療情報ネットワークで、患者さんは無料で参加できることを伝えています。県内の情報提供施設で受けた検査結果を、当院で瞬時に確認できることをお話しすると、皆さん驚かれます。「キビタン健康ネット」で連携することで、情報のやり取りが非常にスムーズになり、不要な検査を省くことにもつながるなど、医療機関間で情報共有することのメリットについてお話しすると、皆さん参加いただけます。

◇今後、どのようなことを期待していますか。

心電図やエコーなどの画像を公開していない病院が多いので、多くの病院で公開されることを期待しています。例えば、心電図の波形を見ると心臓の状態が判断できます。「正常」の範囲内でも今後注意が必要な場合もあるため、実際に波形を見て確認しないと分からないことが多いです。他には、画像の読影レポートも閲覧できると助かります。

また、情報提供施設によってID-LinkとHumanBridgeでシステムの画面の表示が異なるので、統一されるとなお使いやすくなると思います。もしくは、それぞれのシステムの上操作について、説明動画などがアップされると各自確認しやすいと思います。

患者さんの病状は常に変化しています。「キビタン健康ネット」では、病院と診療所を行き来する患者さんの情報が途切れず、あますることなく利用できるため非常にメリットが高いといえます。地域医療を支えるためにも、各医療機関で連携し、互いに補い合うことが今後大事だと思います。



理事長 今村 仁治 先生

今村先生ありがとうございました。



◇協議会事務局から

操作方法など分かりやすく確認いただけるよう対応について検討して参ります。

(レポート 後藤)